

2026年度入学者 学校推薦型選抜（公募推薦）小論文

生活文化科 生活文化専攻

【出題の意図】

急速に発達する AI とは、教育の場においても、関わりを持たずにはいられない。AI を使用する際のモラルについて考えたことがあるのか、あるとすれば、どの程度まで考えているか、を測るために、また、その考えを自分の言葉でどう表現できるかを見るために、出題した。

【試験問題】

AI（人工知能、コンピュータが学習し、問題解決を行う技術）が急速に発達し、AI で文章を書く、相談するなど、さまざまな分野で利用が拡大しています。これにより私たちの生活や仕事が便利になり、効率化が図られています。しかし、便利になるほど使う側のモラル（善悪の判断、マナー）も問われるようになります。AI を利用するうえで気をつけたいと思うことは何ですか。800 字以内で述べなさい。

【出題の意図】

本小論文は、現代社会の課題（ICT）を通じて、受験生が「子どもの利益を最優先に考え、教育環境を設計・運用する現代的な教育観と実践力」を持っているかを測ることを目的としている。具体的には、以下のような視点から評価する。

1. 子ども理解と主体的な学びの捉え方 ICT を単なるツールとして捉えるだけでなく、それが子どもの内発的な興味や探求心をどのように刺激し、「知りたい」「やってみたい」という主体的な学習態度に結びつけて理解しているかを評価する。
2. 環境に対する多角的な視点(物・社会) ICT(物・技術)という現代社会の必須要素を、子どもの成長を促す「環境」の一つとして適切に位置づけられるかを評価する。
3. 人間観・教育観と教員・保育者の役割教育のデジタル化が進む中で、教員・保育者という「人」の役割をどのように捉えているかを評価する。
4. 論理的思考力と実現に向けた具体性 ICT 活用の「利点」を述べるだけでなく、その促進策(役割)を、具体的な根拠や方法（例:タブレットを活用した探究学習の設計、教員研修の必要性など）をもって筋道立てて説明できるかを評価する。

【試験問題】

近年、学校教育における ICT（情報通信技術）の活用が進められています。あなたは、この ICT の導入が、子どもたちの「主体的な学び」をどのように促進すると考えますか。また、その実現に向けて、教育・保育現場の教員・保育者にはどのような役割が求められると思いますか。あなたの考えを 800 字以内で述べなさい。

【出題の意図】

出題のねらいは、管理栄養士や栄養士、栄養教諭を目指すうえで、食に係る社会問題に対する関心や食育の重要性について、どのようなビジョンを持っているかを問うものである。また、管理栄養士等に対する倫理観や使命感を探るとともに、問題解決能力や論理的な思考力の有無について見るものである。

【試験問題】

近年、ライフスタイルの変化に伴い共働き世帯が増加しています。共働き世帯では、家事や育児の両立が難しく食事の準備にかかる時間を十分に取れないため、中食を利用する傾向があります。このように、中食が食生活に欠かせない社会的インフラとして成長している中、子どもが健康的な食習慣を身に付けるにはどのような対策を講じるとよいと思いますか。条件を踏まえて、あなたの考えを述べなさい。

※中食とは、家庭外で調理されたもの（惣菜や冷凍食品など）を家庭内で食べる食事のこと。

【条件】①字数は700～800字以内とする。 ②文章構成は、序論・本論・結論の三段構成とすること。